

中小企業景況情報

平成25年 10月～ 12月期実績
平成26年 1月～ 3月期予想

富山県商工会連合会

中小企業景況状況

平成25年10月～12月期

富山県下商工会地区における中小企業の景気動向を定期的に把握し、業界に対する情報の提供並びに商工会が行う経営改善普及事業の基礎資料に資するため、四半期毎に定点観測調査を実施した。

[調 査 基 準]

1. 調査方法 商工会の経営指導員による訪問調査
2. 調査時点 平成25年11月15日
3. 調査対象期間 平成25年10～12月期実績および平成26年1～3月期見通し
4. 回答企業内訳および回答率

業種	対象企業数	回答企業数	回答率(%)	地 区 名
製造業	30	30	100%	朝日町 ・ 入善町
建設業	20	20	100%	上市町 ・ 立山舟橋
小売業	40	40	100%	富山市南 ・ 八尾山田
サービス業	60	60	100%	富山市北 ・ 射水市
合計	150	150	100%	高岡市 ・ 小矢部市 庄川町 ・ 南砺市

(注) 1. 本調査でのD・Iとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各調査項目について、前年同期と比較して増加（上昇、好転）企業割合と減少（低下、悪化）企業割合の差を示すものである。

産 業 全 体

- ・ 業況判断D. Iは、前回調査（9月）比17.4ポイント好転し△11.1となった。来期は1.0ポイント悪化の△12.1を予想している。
- ・ 売上額D. Iは、前回調査比14.0ポイント好転し△10.0となった。来期は8.9ポイント悪化の△18.9を予想している。
- ・ 採算D. Iは、前回調査比9.3ポイント好転し△23.8となった。来期は4.7ポイント好転の△19.1を予想している。
- ・ 資金繰りD. Iは、前回調査比0.4ポイント悪化し△12.9となった。来期は0.4ポイント好転の△12.5を予想している。

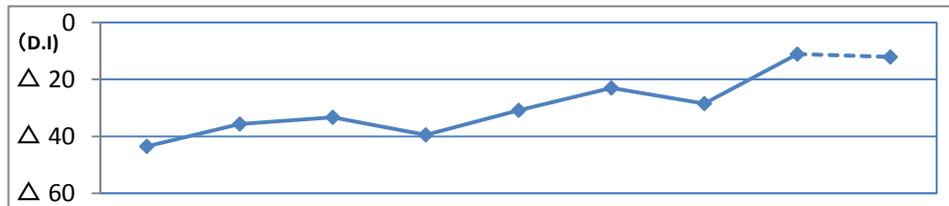
1. 業況判断D・Iの推移（前年同期比）

[前期比、製造業・建設業・小売業・サービス業の全業種で好転した]

今期は、製造業6.9（対前期比+29.1ポイント）、建設業21.1（同+36.1ポイント）、小売業△27.5（同+8.4ポイント）、サービス業△19.3（同+11.7ポイント）と全ての業種で好転した。

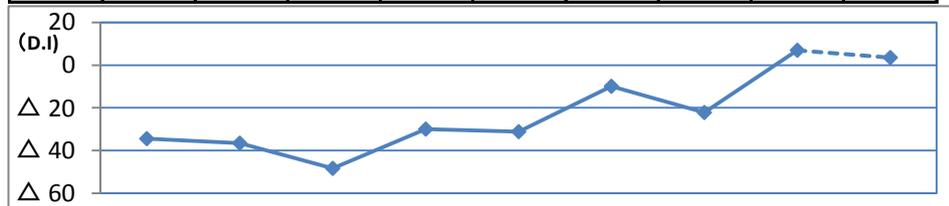
来期は、小売業△23.7（対当期比+3.8ポイント）、サービス業△18.5（同+0.8ポイント）と好転を、製造業3.5（同-3.4ポイント）、建設業5.3（同-15.8ポイント）は悪化を予想している。

全産業



	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 43.5	△ 35.7	△ 33.3	△ 39.5	△ 30.9	△ 23.0	△ 28.5	△ 11.1	△ 12.1

製造業



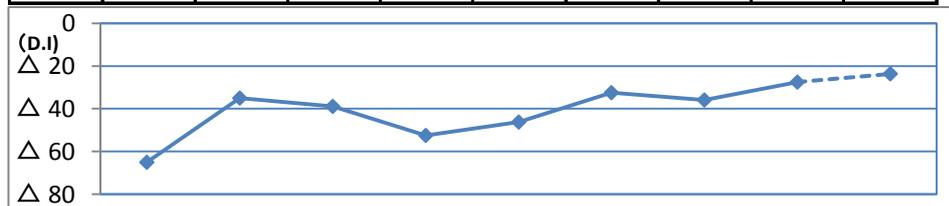
	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 34.5	△ 36.6	△ 48.3	△ 29.9	△ 31.1	△ 10.0	△ 22.2	6.9	3.5

建設業



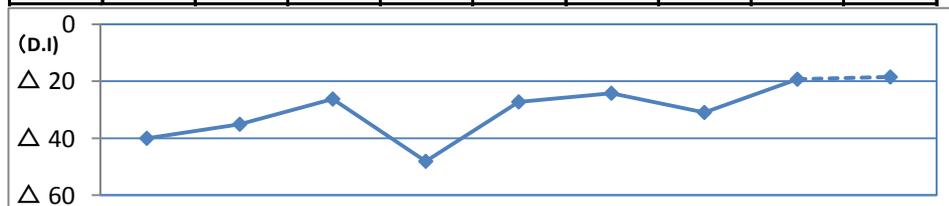
	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 23.8	△ 36.9	△ 20.0	△ 5.0	△ 10.5	△ 20.0	△ 15.0	21.1	5.3

小売業



	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 65.0	△ 35.0	△ 38.9	△ 52.5	△ 46.2	△ 32.5	△ 35.9	△ 27.5	△ 23.7

サービス業



	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 40.0	△ 35.1	△ 26.3	△ 48.1	△ 27.3	△ 24.2	△ 31.0	△ 19.3	△ 18.5

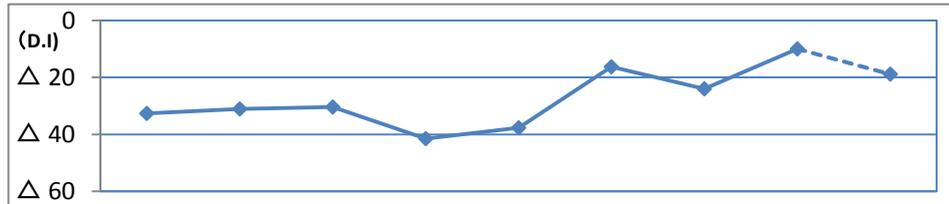
2. 売上額D・Iの推移（前年同期比）

[前期比、製造業・建設業・小売業・サービス業の全業種で好転した]

今期は、製造業9.9（対前期比+24.2ポイント）、建設業30.0（同+35.0ポイント）、小売業△25.0（同+3.3ポイント）、サービス業△23.3（同+8.9ポイント）と全ての業種で好転した。

来期は、製造業6.7（対当期比-3.2ポイント）、建設業10.5（同-19.5ポイント）、小売業△27.5（同-2.5ポイント）、サービス業△35.6（同-12.3ポイント）と全ての業種で悪化を予想している。

全産業



	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 32.7	△ 31.1	△ 30.4	△ 41.5	△ 37.7	△ 16.3	△ 24.0	△ 10.0	△ 18.9

製造業



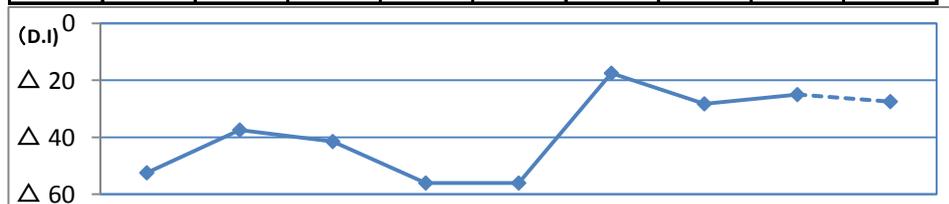
	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 13.8	△ 30.0	△ 39.9	△ 39.9	△ 37.9	0.0	△ 14.3	9.9	6.7

建設業



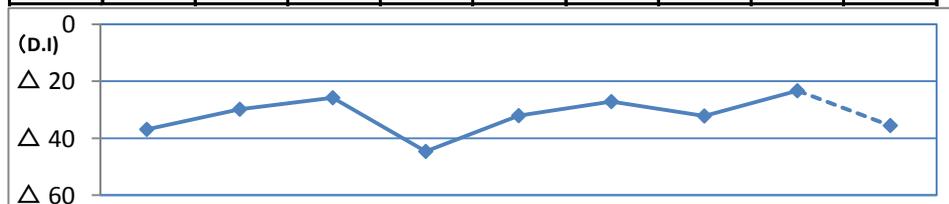
	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 9.6	△ 22.3	△ 5.2	△ 5.0	△ 15.0	△ 5.0	△ 5.0	30.0	10.5

小売業



	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 52.5	△ 37.5	△ 41.5	△ 56.1	△ 56.1	△ 17.5	△ 28.3	△ 25.0	△ 27.5

サービス業



	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 36.9	△ 29.8	△ 25.8	△ 44.7	△ 32.1	△ 27.2	△ 32.2	△ 23.3	△ 35.6

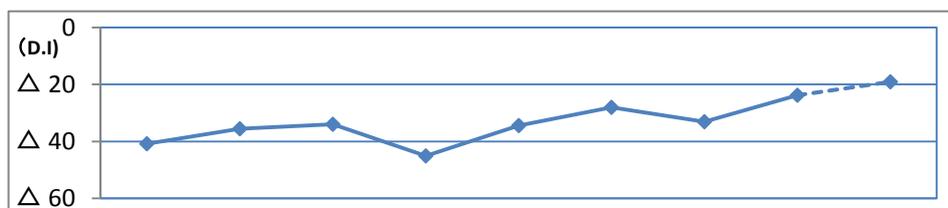
3. 採算D・Iの推移（前年同期比）

[前期比、製造業・建設業・サービス業は好転、小売業は横這いとなった]

今期は、製造業△6.7（対前期比+14.7ポイント）、建設業△5.0（同+21.3ポイント）、サービス業△27.6（同+8.0ポイント）と前期より好転し、小売業△41.0（同±0ポイント）と横這いであった。

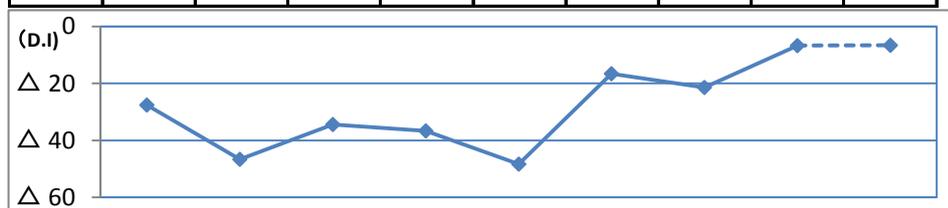
来期は、小売業△26.3（対当期比+14.7ポイント）、サービス業△24.0（同+3.6ポイント）と好転を、製造業△6.6（同+0.1ポイント）で横這い、建設業△10.0（同-5.0ポイント）と悪化を予想している。

全産業



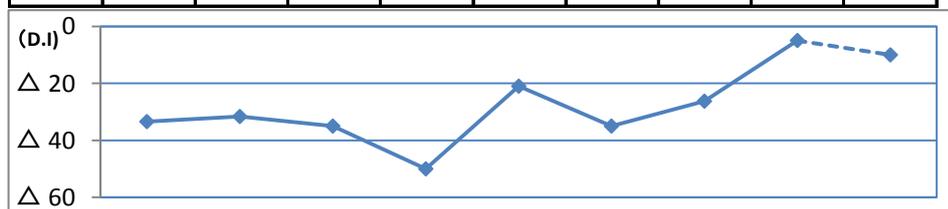
	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D. I	△ 40.8	△ 35.6	△ 34.0	△ 45.1	△ 34.5	△ 28.0	△ 33.1	△ 23.8	△ 19.1

製造業



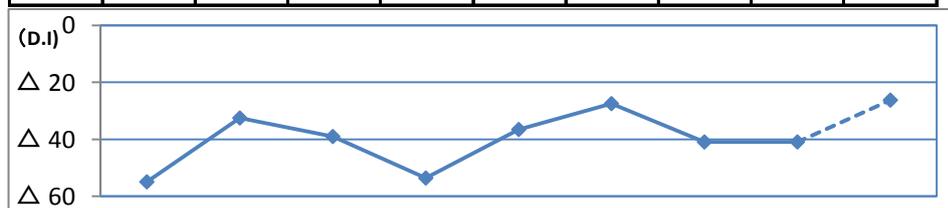
	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D. I	△ 27.6	△ 46.7	△ 34.5	△ 36.7	△ 48.3	△ 16.6	△ 21.4	△ 6.7	△ 6.6

建設業



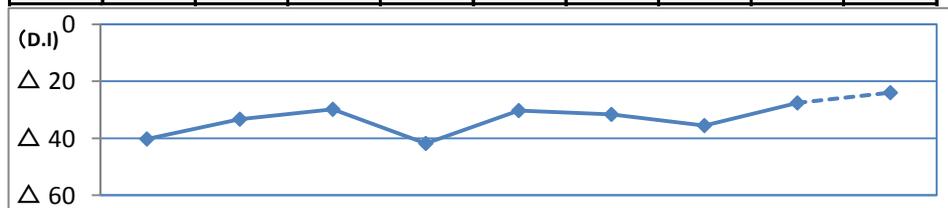
	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D. I	△ 33.4	△ 31.6	△ 35.0	△ 50.0	△ 21.0	△ 35.0	△ 26.3	△ 5.0	△ 10.0

小売業



	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D. I	△ 55.0	△ 32.5	△ 39.0	△ 53.6	△ 36.6	△ 27.5	△ 41.0	△ 41.0	△ 26.3

サービス業



	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D. I	△ 40.3	△ 33.3	△ 29.8	△ 41.8	△ 30.3	△ 31.6	△ 35.6	△ 27.6	△ 24.0

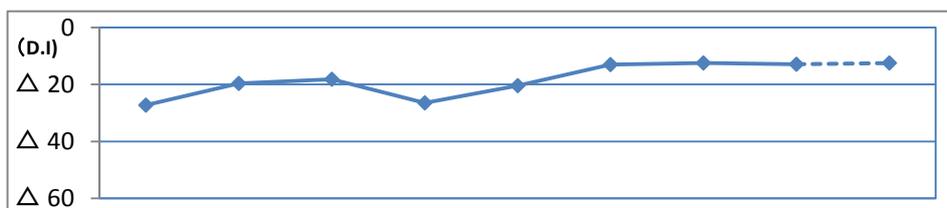
4. 資金繰りD・Iの推移（前年同期比）

〔前期比、製造業・建設業は好転、小売業・サービス業で悪化した〕

今期は、製造業△13.3（対前期比+7.4ポイント）、建設業10.0（同+10.0ポイント）と前期より好転したが、小売業△20.5（同-7.0ポイント）、サービス業△15.5（同-3.5ポイント）と悪化した。

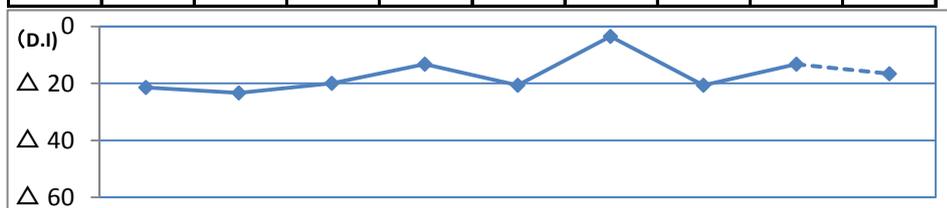
来期は、建設業15.0（対当期比+5.0ポイント）、サービス業△14.0（同+1.5ポイント）と好転を、製造業△16.6（同-3.3ポイント）、小売業△21.1（同-0.6ポイント）は悪化を予想している。

全産業



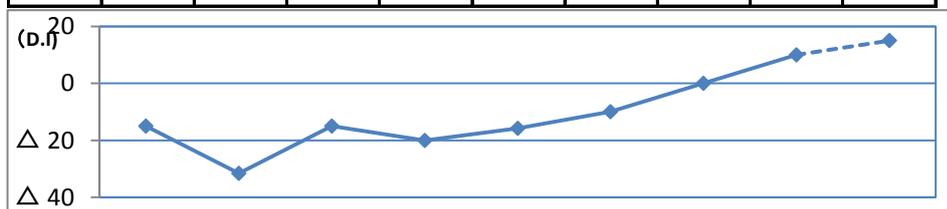
	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 27.3	△ 19.6	△ 18.2	△ 26.5	△ 20.4	△ 13.0	△ 12.5	△ 12.9	△ 12.5

製造業



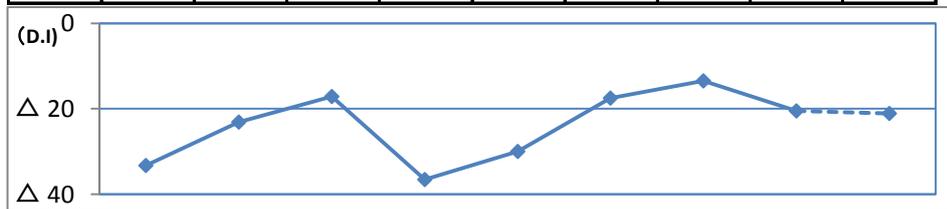
	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 21.4	△ 23.4	△ 20.0	△ 13.3	△ 20.7	△ 3.5	△ 20.7	△ 13.3	△ 16.6

建設業



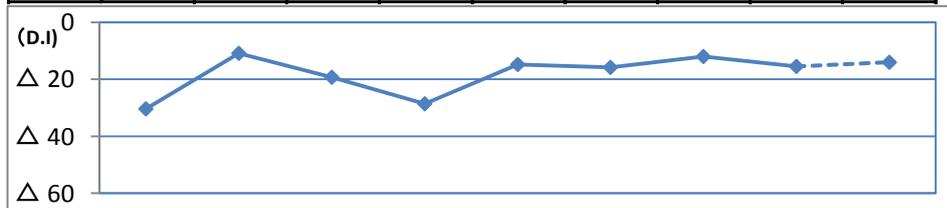
	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 15.0	△ 31.6	△ 15.0	△ 20.0	△ 15.8	△ 10.0	0.0	10.0	15.0

小売業



	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 33.3	△ 23.1	△ 17.1	△ 36.6	△ 30.0	△ 17.5	△ 13.5	△ 20.5	△ 21.1

サービス業



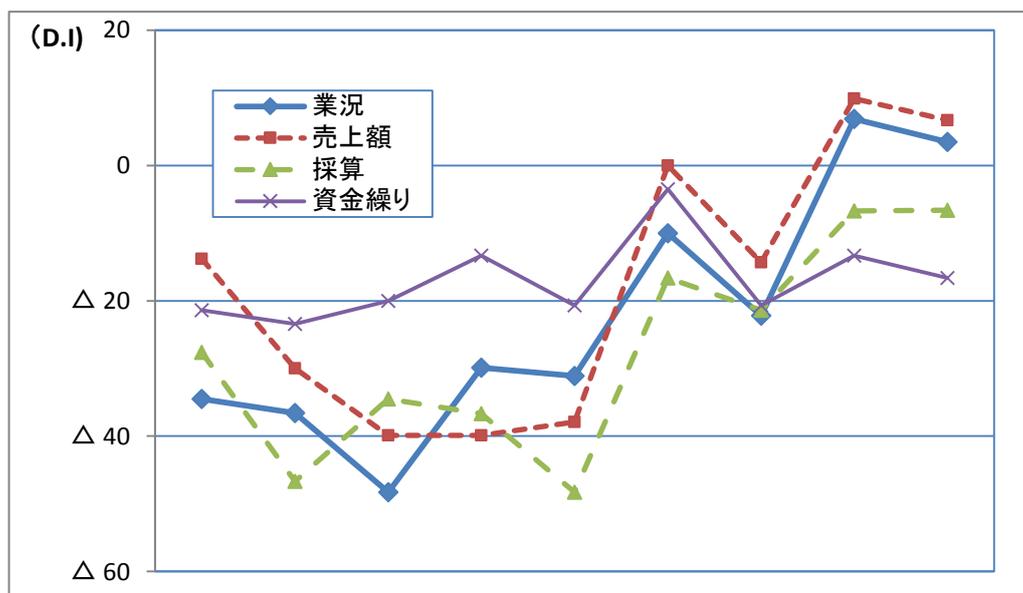
	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
D, I	△ 30.4	△ 10.9	△ 19.3	△ 28.6	△ 14.8	△ 15.8	△ 12.0	△ 15.5	△ 14.0

製造業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは6.9（前回調査比+29.1ポイント）、売上額D. Iは9.9（同+24.2ポイント）、採算D. Iは△6.7（同+14.7ポイント）、資金繰りD. Iは△13.3（同+7.4ポイント）であった。来期は採算D. Iは横這い、業況・売上額・資金繰りD. Iで悪化を予想している。

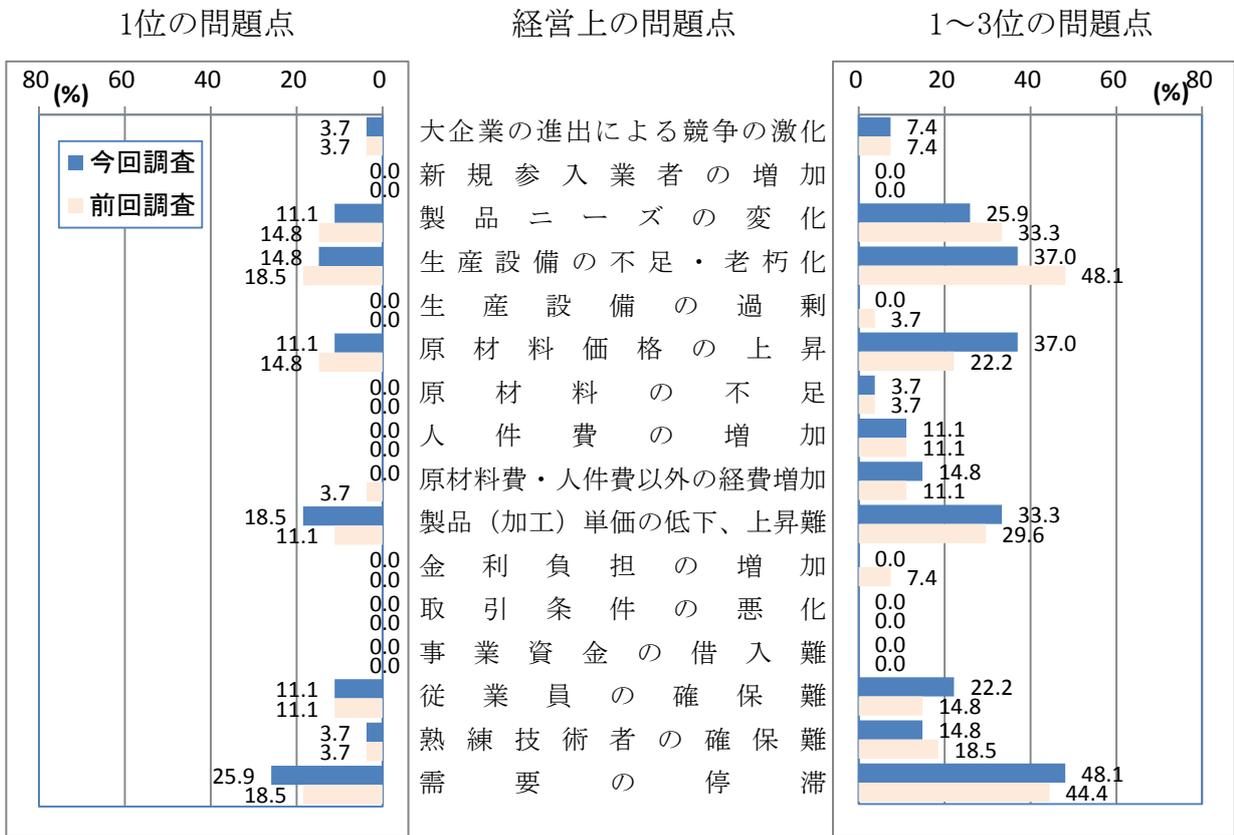
全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・採算・資金繰りD. Iの全てで上回った。



		H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)	
業況	好転	10.3	6.7	6.9	16.7	10.3	16.7	11.1	20.7	20.7	
	不変	44.9	50.0	37.9	36.7	48.3	56.6	55.6	65.5	62.1	
	悪化	44.8	43.3	55.2	46.6	41.4	26.7	33.3	13.8	17.2	
	D. I	△ 34.5	△ 36.6	△ 48.3	△ 29.9	△ 31.1	△ 10.0	△ 22.2	6.9	3.5	
	D. I(全国)	△ 24.7	△ 16.9	△ 24.1	△ 28.4	△ 31.2	△ 22.6	△ 20.4	△ 12.1	△ 9.6	
	売上額	好転	27.6	20.0	16.7	16.7	13.8	35.7	21.4	36.6	30.0
売上額	不変	31.0	30.0	26.7	26.7	34.5	28.6	42.9	36.7	46.7	
	悪化	41.4	50.0	56.6	56.6	51.7	35.7	35.7	26.7	23.3	
	D. I	△ 13.8	△ 30.0	△ 39.9	△ 39.9	△ 37.9	0.0	△ 14.3	9.9	6.7	
	D. I(全国)	△ 22.9	△ 14.9	△ 23.2	△ 27.1	△ 31.7	△ 21.3	△ 16.3	△ 8.3	△ 5.0	
	採算	好転	13.8	3.3	13.8	13.3	6.9	16.7	10.7	20.0	16.7
	採算	不変	44.8	46.7	37.9	36.7	37.9	50.0	57.2	53.3	60.0
悪化		41.4	50.0	48.3	50.0	55.2	33.3	32.1	26.7	23.3	
D. I		△ 27.6	△ 46.7	△ 34.5	△ 36.7	△ 48.3	△ 16.6	△ 21.4	△ 6.7	△ 6.6	
D. I(全国)		△ 30.2	△ 23.0	△ 25.9	△ 29.5	△ 34.3	△ 29.0	△ 25.0	△ 20.0	△ 14.7	
資金繰り		好転	3.6	3.3	10.0	10.0	6.9	17.2	3.4	6.7	6.7
資金繰り		不変	71.4	70.0	60.0	66.7	65.5	62.1	72.5	73.3	70.0
	悪化	25.0	26.7	30.0	23.3	27.6	20.7	24.1	20.0	23.3	
	D. I	△ 21.4	△ 23.4	△ 20.0	△ 13.3	△ 20.7	△ 3.5	△ 20.7	△ 13.3	△ 16.6	
	D. I(全国)	△ 23.9	△ 17.0	△ 19.6	△ 22.5	△ 25.9	△ 19.9	△ 17.2	△ 14.0	△ 12.7	

2. 経営上の問題点

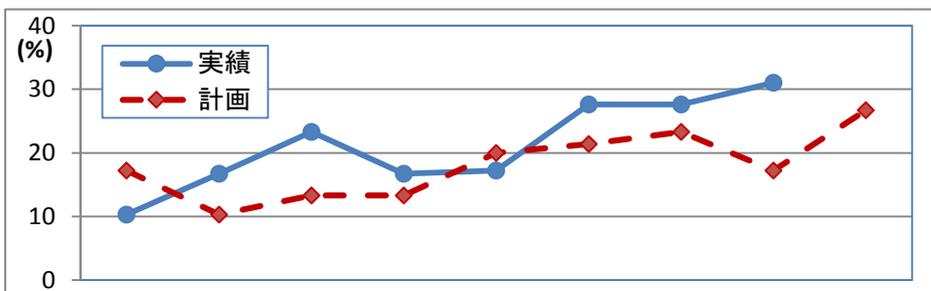
1位の問題点の上位は、①「需要の停滞」(25.9%)、②「製品(加工)単価の低下、上昇難」(18.5%)、③「生産設備の不足・老朽化」(14.8%)であった。これを1~3位までの合計で見ると、①「需要の停滞」(48.1%)、②「生産設備の不足・老朽化」「原材料価格の上昇」(37.0%)の順となった。「需要の停滞」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比3.4ポイント増加し31.0%となった。投資内容は生産設備や付帯施設、OA機器などとなっている。

来期計画は9.5ポイント増加し26.7%となっている。投資内容は工場建物、生産設備、車両運搬具などとなっている。



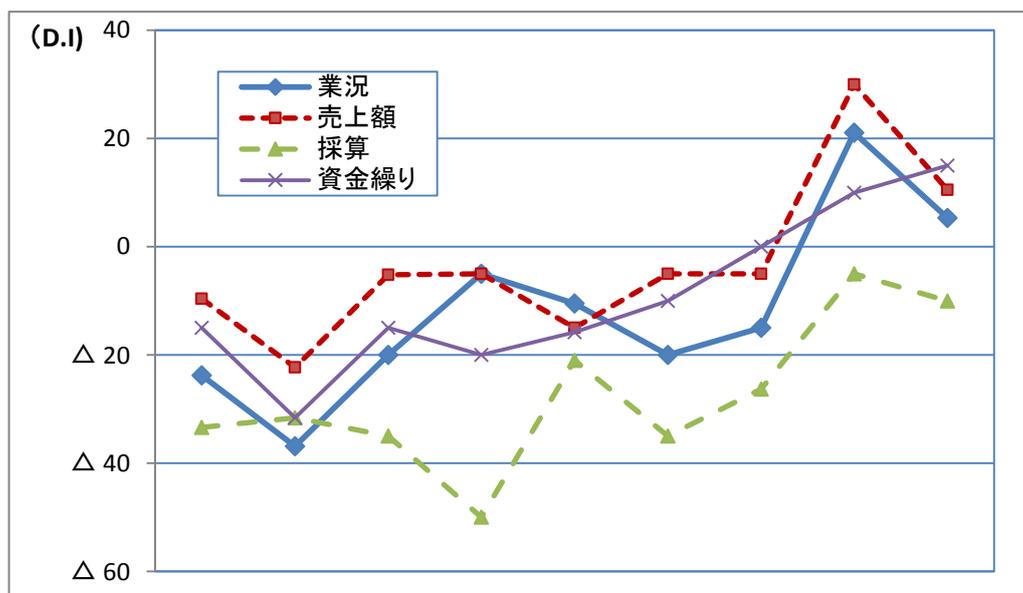
	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
実績	10.3	16.7	23.3	16.7	17.2	27.6	27.6	31.0	
計画	17.2	10.3	13.3	13.3	20.0	21.4	23.3	17.2	26.7

建設業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは21.1（前回調査比+36.1ポイント）、売上額D. Iは30.0（同+35.0ポイント）、採算D. Iは△5.0（同+21.3ポイント）、資金繰りD. Iは10.0（同+10.0ポイント）であった。来期は資金繰りD. Iは好転、業況・売上額・採算D. Iで悪化を予想している。

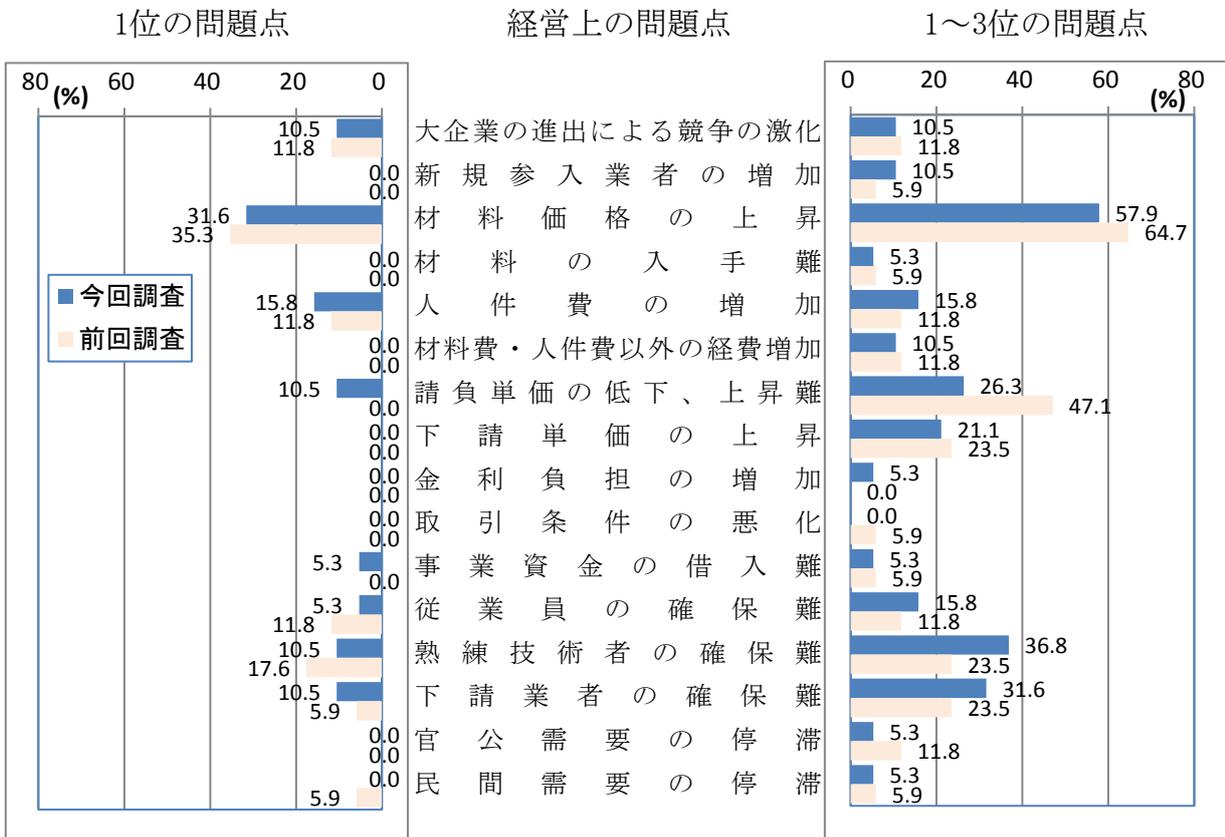
全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・採算・資金繰りD. Iの全てで上回った。



		H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
業況	好転	4.8	10.5	20.0	5.0	15.8	15.0	20.0	31.6	15.8
	不変	66.6	42.1	40.0	85.0	57.9	50.0	45.0	57.9	73.7
	悪化	28.6	47.4	40.0	10.0	26.3	35.0	35.0	10.5	10.5
	D. I	△ 23.8	△ 36.9	△ 20.0	△ 5.0	△ 10.5	△ 20.0	△ 15.0	21.1	5.3
	D. I(全国)	△ 22.7	△ 18.6	△ 15.9	△ 19.1	△ 17.4	△ 5.4	△ 6.3	1.8	△ 4.4
売上額	好転	19.0	22.2	21.1	30.0	25.0	15.0	30.0	40.0	26.3
	不変	52.4	33.3	52.6	35.0	35.0	65.0	35.0	50.0	57.9
	悪化	28.6	44.5	26.3	35.0	40.0	20.0	35.0	10.0	15.8
	D. I	△ 9.6	△ 22.3	△ 5.2	△ 5.0	△ 15.0	△ 5.0	△ 5.0	30.0	10.5
	D. I(全国)	△ 17.9	△ 12.1	△ 10.3	△ 13.1	△ 13.5	△ 3.5	△ 2.9	6.8	2.5
採算	好転	9.5	10.5	10.0	0.0	5.3	15.0	15.8	15.0	10.0
	不変	47.6	47.4	45.0	50.0	68.4	35.0	42.1	65.0	70.0
	悪化	42.9	42.1	45.0	50.0	26.3	50.0	42.1	20.0	20.0
	D. I	△ 33.4	△ 31.6	△ 35.0	△ 50.0	△ 21.0	△ 35.0	△ 26.3	△ 5.0	△ 10.0
	D. I(全国)	△ 29.1	△ 26.4	△ 25.4	△ 26.2	△ 24.9	△ 18.3	△ 18.4	△ 12.5	△ 15.2
資金繰り	好転	10.0	0.0	5.0	0.0	5.3	5.0	15.0	15.0	20.0
	不変	65.0	68.4	75.0	80.0	73.6	80.0	70.0	80.0	75.0
	悪化	25.0	31.6	20.0	20.0	21.1	15.0	15.0	5.0	5.0
	D. I	△ 15.0	△ 31.6	△ 15.0	△ 20.0	△ 15.8	△ 10.0	0.0	10.0	15.0
	D. I(全国)	△ 17.9	△ 13.1	△ 14.8	△ 15.5	△ 15.2	△ 7.8	△ 8.5	△ 5.0	△ 6.7

2. 経営上の問題点

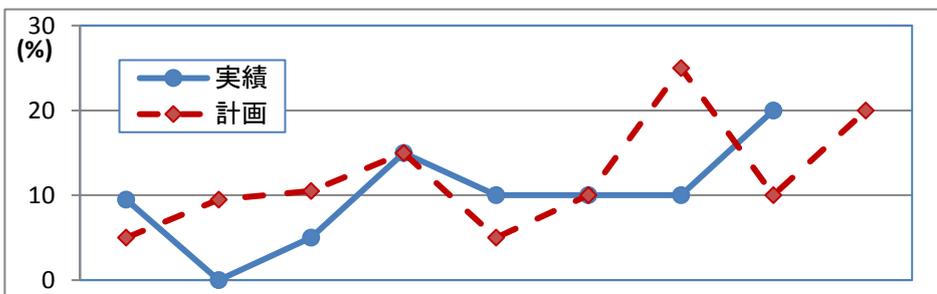
1位の問題点の上位は、①「材料価格の上昇」(31.6%)、②「人件費の増加」(15.8%)、③「大企業の進出による競争の激化」「請負単価の低下、上昇難」「熟練技術者の確保難」「下請業者の確保難」(10.5%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「材料価格の上昇」(57.9%)、②「熟練技術者の確保難」(36.8%)、③「下請業者の確保難」(31.6%)の順となった。「材料価格の上昇」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比10.0ポイント増加し20.0%となった。投資内容は建設機械、OA機器などとなっている。

来期計画は10.0ポイント増加し20.0%となっている。投資内容は建設機器、OA機器などとなっている。



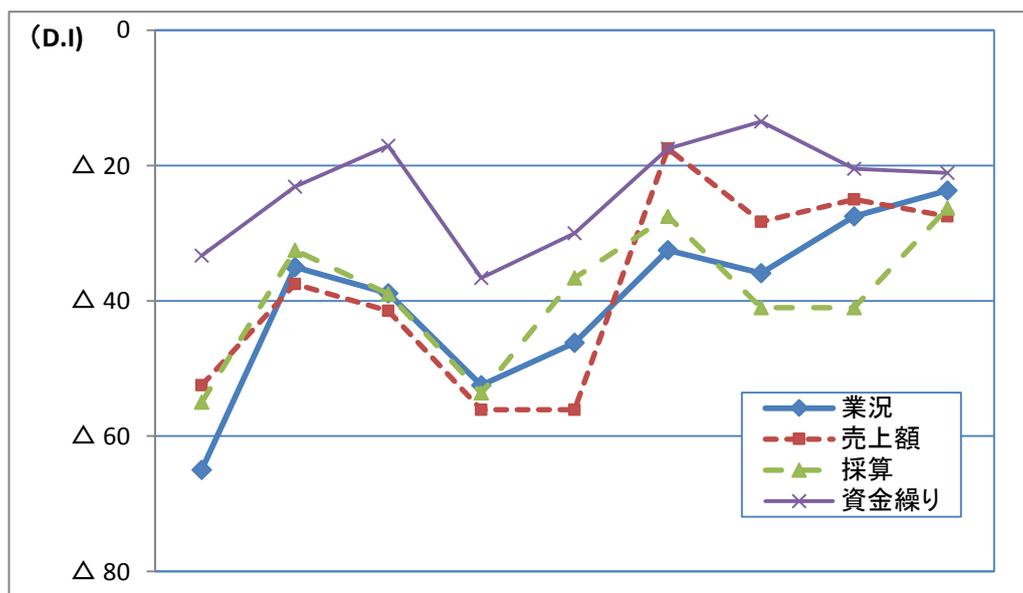
	H24/1～3月	H24/4～6月	H24/7～9月	H24/10～12月	H25/1～3月	H25/4～6月	H25/7～9月	H25/10～12月	H26/1～3月 (予想)
実績	9.5	0.0	5.0	15.0	10.0	10.0	10.0	20.0	
計画	5.0	9.5	10.5	15.0	5.0	10.0	25.0	10.0	20.0

小 売 業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△27.5（前回調査比+8.4ポイント）、売上額D. Iは△25.0（同+3.3ポイント）、採算D. Iは△41.0（同±0ポイント）、資金繰りD. Iは△20.5（同-7.0ポイント）であった。来期は業況・採算D. Iは好転、売上額・資金繰りD. Iで悪化を予想している。

全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・資金繰りD. Iで上回り、採算D. Iで下回った。

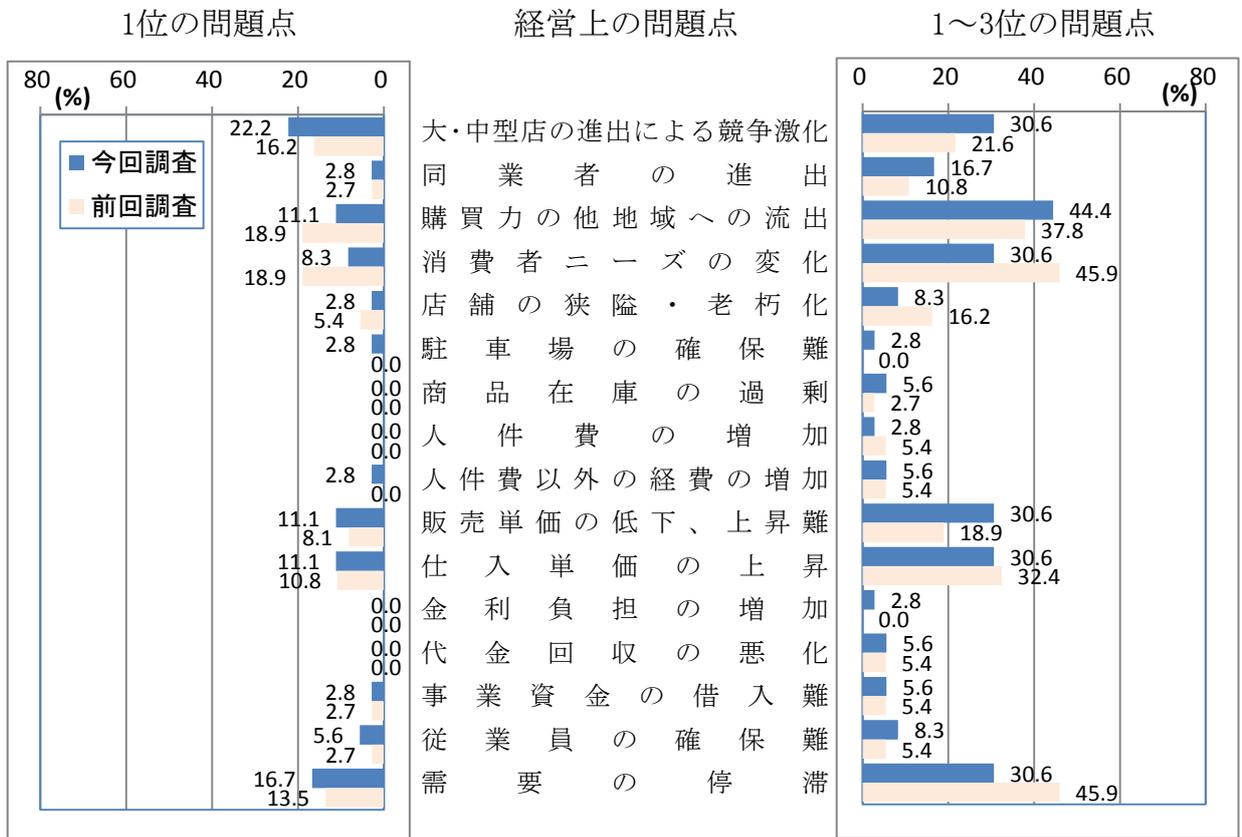


		H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
業況	好転	2.5	5.0	9.8	5.0	5.1	5.0	2.6	7.5	7.9
	不変	30.0	55.0	41.5	37.5	43.6	57.5	58.9	57.5	60.5
	悪化	67.5	40.0	48.7	57.5	51.3	37.5	38.5	35.0	31.6
	D. I	△ 65.0	△ 35.0	△ 38.9	△ 52.5	△ 46.2	△ 32.5	△ 35.9	△ 27.5	△ 23.7
	D. I(全国)	△ 46.5	△ 38.8	△ 40.8	△ 42.5	△ 45.7	△ 34.7	△ 38.0	△ 36.7	△ 31.5
売上額	好転	15.0	12.5	12.2	12.2	7.3	20.0	17.9	15.0	10.0
	不変	17.5	37.5	34.1	19.5	29.3	42.5	35.9	45.0	52.5
	悪化	67.5	50.0	53.7	68.3	63.4	37.5	46.2	40.0	37.5
	D. I	△ 52.5	△ 37.5	△ 41.5	△ 56.1	△ 56.1	△ 17.5	△ 28.3	△ 25.0	△ 27.5
	D. I(全国)	△ 43.8	△ 37.6	△ 44.2	△ 44.2	△ 45.2	△ 33.7	△ 35.5	△ 35.3	△ 31.0
採算	好転	2.5	5.0	7.3	4.9	4.9	12.5	2.6	0.0	2.6
	不変	40.0	57.5	46.4	36.6	53.6	47.5	53.8	59.0	68.5
	悪化	57.5	37.5	46.3	58.5	41.5	40.0	43.6	41.0	28.9
	D. I	△ 55.0	△ 32.5	△ 39.0	△ 53.6	△ 36.6	△ 27.5	△ 41.0	△ 41.0	△ 26.3
	D. I(全国)	△ 45.8	△ 39.3	△ 40.5	△ 41.6	△ 44.0	△ 34.2	△ 39.1	△ 37.6	△ 33.7
資金繰り	好転	2.6	7.7	7.3	2.4	0.0	5.0	2.7	0.0	0.0
	不変	61.5	61.5	68.3	58.6	70.0	72.5	81.1	79.5	78.9
	悪化	35.9	30.8	24.4	39.0	30.0	22.5	16.2	20.5	21.1
	D. I	△ 33.3	△ 23.1	△ 17.1	△ 36.6	△ 30.0	△ 17.5	△ 13.5	△ 20.5	△ 21.1
	D. I(全国)	△ 35.9	△ 28.3	△ 28.4	△ 30.7	△ 32.9	△ 24.1	△ 26.5	△ 26.2	△ 24.9

2. 経営上の問題点

1位の問題点の上位は、①「大・中型店の進出による競争激化」(22.2%)、②「需要の停滞」(16.7%)、③「購買力の他地域への流出」「販売単価の低下、上昇難」「仕入単価の上昇」(11.1%)であった。これを1~3位までの合計で見ると、①「購買力の他地域への流出」(44.4%)、②「大・中型店の進出による競争激化」「消費者ニーズの変化」「販売単価の低下、上昇難」「仕入単価の上昇」「需要の停滞」(30.6%)の順となった。

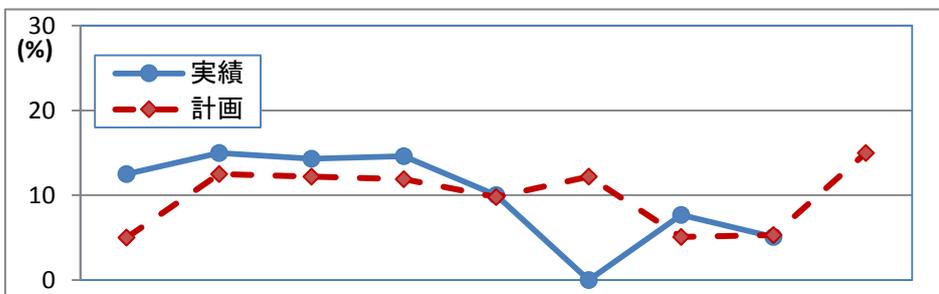
「需要の停滞」「購買力の他地域への流出」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比2.6ポイント減少し5.1%となった。投資内容は販売設備などとなっている。

来期計画は9.7ポイント増加し15.0%となっている。投資内容は店舗、車両運搬具、OA機器などとなっている。



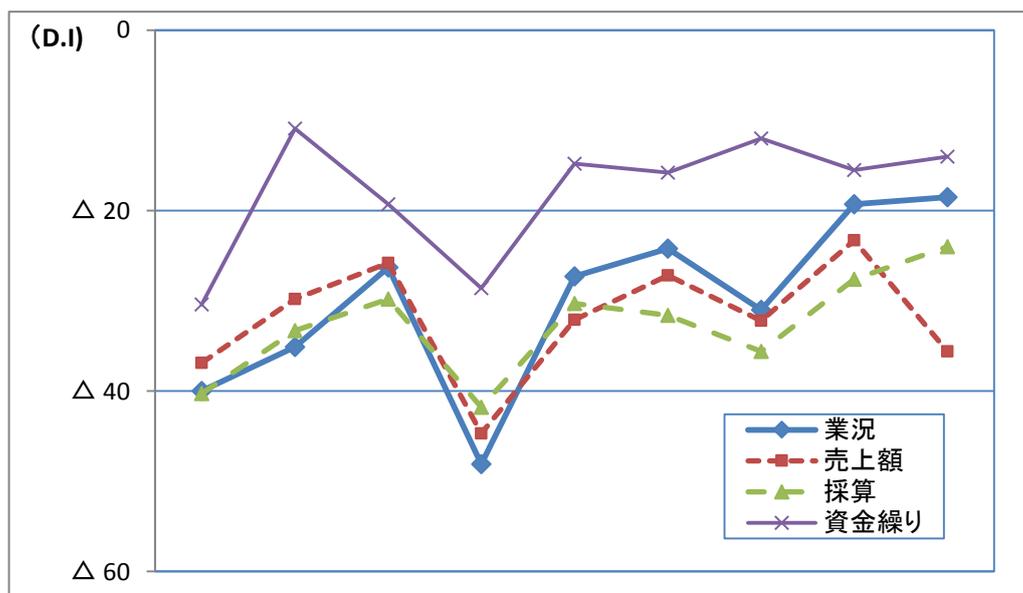
	H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
実績	12.5	15.0	14.3	14.6	10.0	0.0	7.7	5.1	
計画	5.0	12.5	12.2	11.9	9.8	12.2	5.1	5.3	15.0

サービス業

1. 主要景況項目の動向

業況D. Iは△19.3（前回調査比+11.7ポイント）、売上額D. Iは△23.3（同+8.9ポイント）、採算D. Iは△27.6（同+8.0ポイント）、資金繰りD. Iは△15.5（同-3.5ポイント）であった。来期は業況・採算・資金繰りD. Iは好転、売上額D. Iで悪化を予想している。

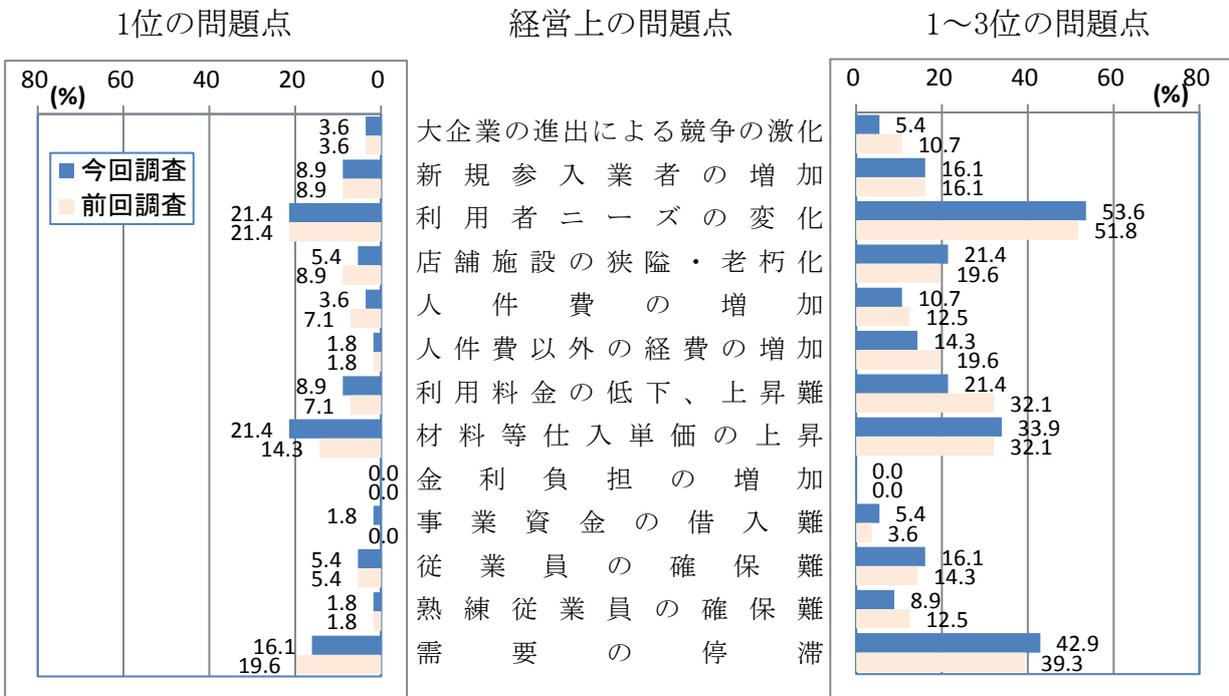
全国との比較では、今期富山県は業況・売上額・採算・資金繰りD. Iの全てで上回った。



		H24/1~3月	H24/4~6月	H24/7~9月	H24/10~12月	H25/1~3月	H25/4~6月	H25/7~9月	H25/10~12月	H26/1~3月 (予想)
業況	好転	3.6	8.8	10.5	1.9	9.1	8.6	5.2	3.5	1.9
	不変	52.8	47.3	52.7	48.1	54.5	58.6	58.6	73.7	77.7
	悪化	43.6	43.9	36.8	50.0	36.4	32.8	36.2	22.8	20.4
	D. I	△ 40.0	△ 35.1	△ 26.3	△ 48.1	△ 27.3	△ 24.2	△ 31.0	△ 19.3	△ 18.5
	D. I(全国)	△ 35.6	△ 24.2	△ 27.7	△ 33.5	△ 31.0	△ 22.9	△ 23.6	△ 28.3	△ 25.9
売上額	好転	10.5	19.3	12.1	7.1	14.3	16.9	10.2	16.7	5.1
	不変	42.1	31.6	50.0	41.1	39.3	39.0	47.4	43.3	54.2
	悪化	47.4	49.1	37.9	51.8	46.4	44.1	42.4	40.0	40.7
	D. I	△ 36.9	△ 29.8	△ 25.8	△ 44.7	△ 32.1	△ 27.2	△ 32.2	△ 23.3	△ 35.6
	D. I(全国)	△ 33.6	△ 19.5	△ 27.2	△ 33.5	△ 32.3	△ 22.7	△ 22.9	△ 27.1	△ 25.5
採算	好転	5.3	5.3	8.8	5.5	5.4	6.7	3.4	8.6	5.6
	不変	49.1	56.1	52.6	47.2	58.9	55.0	57.6	55.2	64.8
	悪化	45.6	38.6	38.6	47.3	35.7	38.3	39.0	36.2	29.6
	D. I	△ 40.3	△ 33.3	△ 29.8	△ 41.8	△ 30.3	△ 31.6	△ 35.6	△ 27.6	△ 24.0
	D. I(全国)	△ 37.5	△ 27.5	△ 31.3	△ 33.9	△ 34.1	△ 27.1	△ 28.9	△ 32.4	△ 29.1
資金繰り	好転	0.0	9.1	3.5	1.8	3.7	0.0	5.2	0.0	0.0
	不変	69.6	70.9	73.7	67.8	77.8	84.2	77.6	84.5	86.0
	悪化	30.4	20.0	22.8	30.4	18.5	15.8	17.2	15.5	14.0
	D. I	△ 30.4	△ 10.9	△ 19.3	△ 28.6	△ 14.8	△ 15.8	△ 12.0	△ 15.5	△ 14.0
	D. I(全国)	△ 26.9	△ 18.4	△ 20.6	△ 23.1	△ 23.9	△ 18.1	△ 17.8	△ 20.7	△ 19.9

2. 経営上の問題点

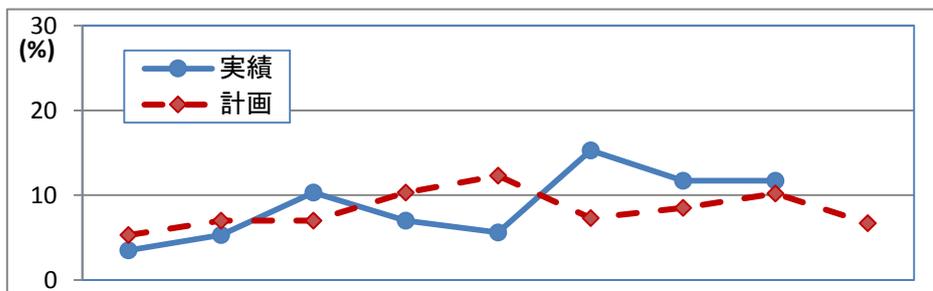
1位の問題点の上位は、①「利用者ニーズの変化」「材料等仕入単価の上昇」(21.4%)、③「需要の停滞」(16.1%)であった。これを1～3位までの合計で見ると、①「利用者ニーズの変化」(53.6%)、②「需要の停滞」(42.9%)、③「材料等仕入単価の上昇」(33.9%)の順となった。「需要の停滞」「利用者ニーズの変化」が上位に定着している。



3. 設備投資の状況

今期設備投資を実施した企業は、前期比横ばいの11.7%となった。投資内容はサービス設備、車両運搬具、OA機器などとなっている。

来期計画は3.5ポイント悪化し6.7%となっている。投資内容はサービス設備、車両運搬具などとなっている。



	H24/1～3月	H24/4～6月	H24/7～9月	H24/10～12月	H25/1～3月	H25/4～6月	H25/7～9月	H25/10～12月	H26/1～3月(予想)
実績	3.5	5.3	10.3	7.0	5.6	15.3	11.7	11.7	
計画	5.3	7.0	7.0	10.3	12.3	7.3	8.5	10.2	6.7